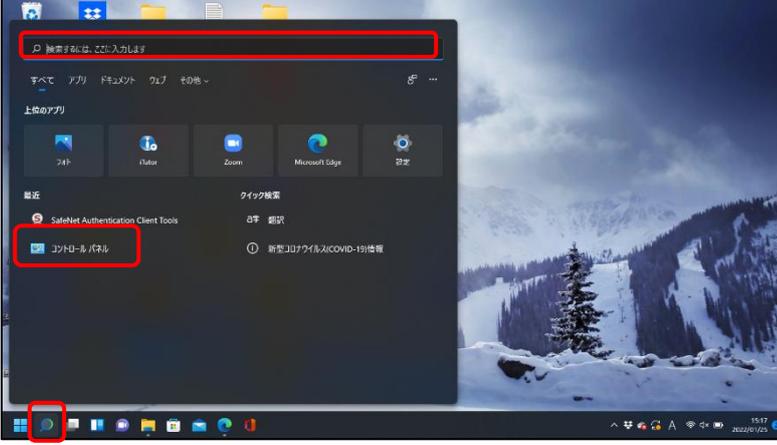
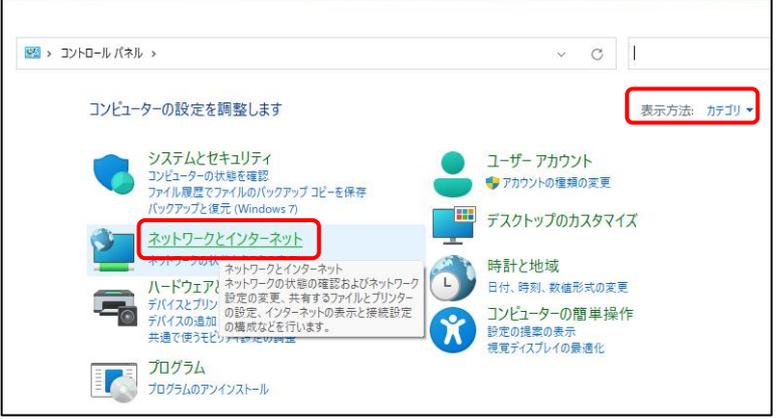
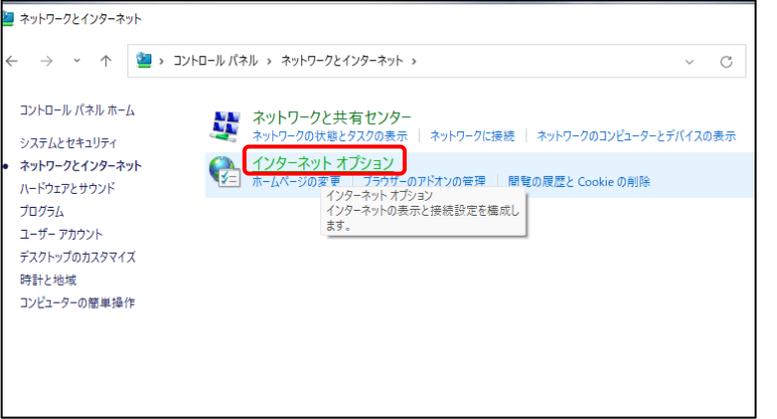
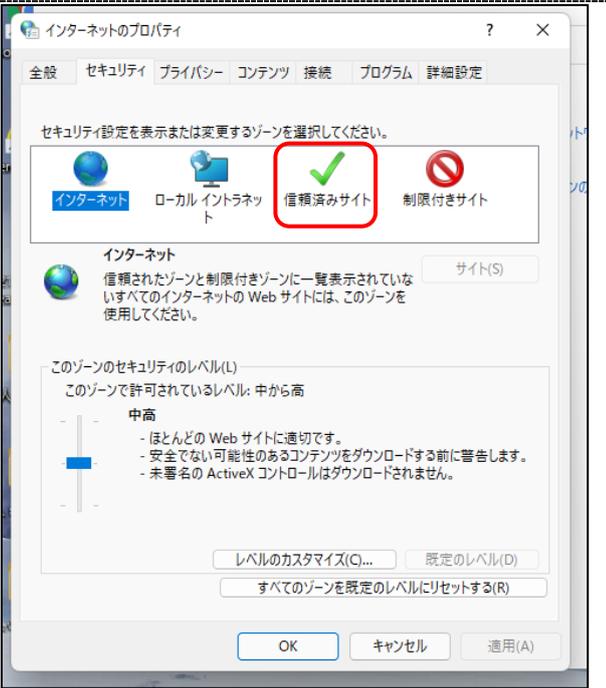
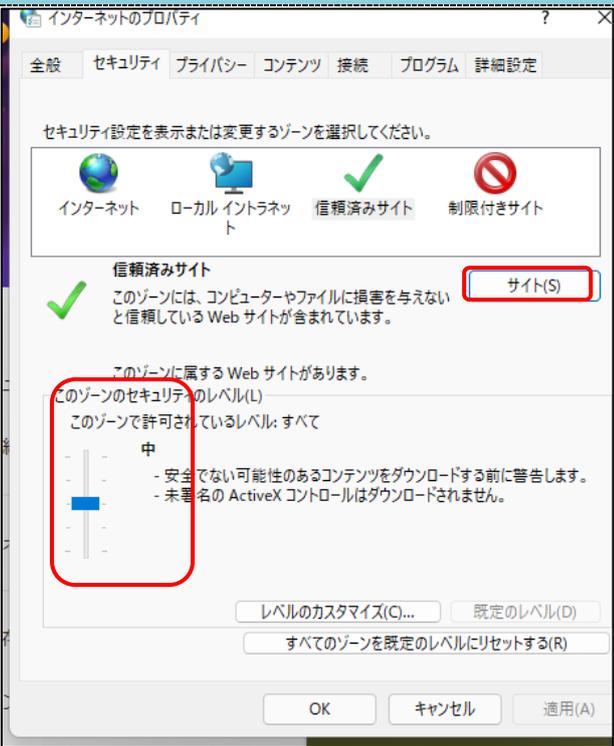
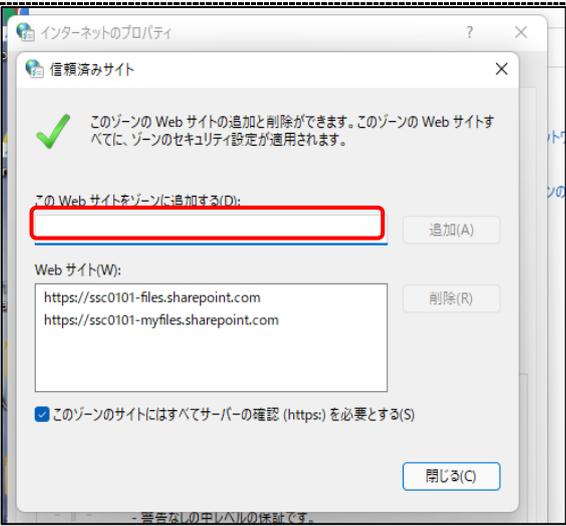
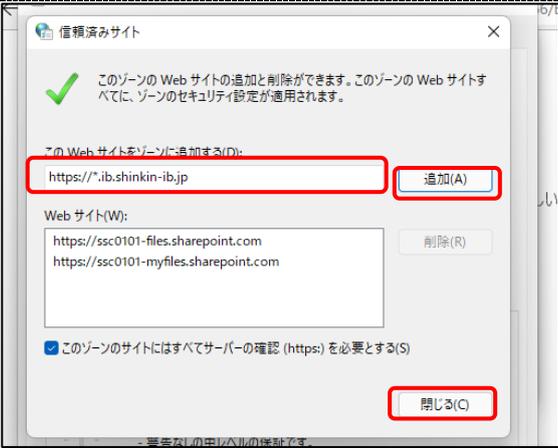
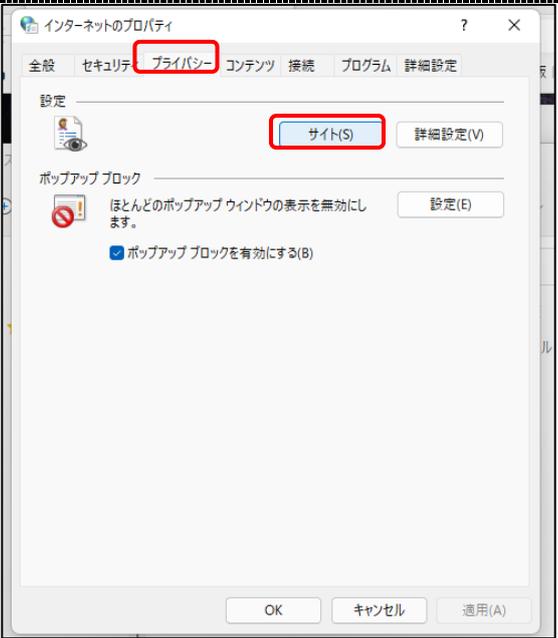


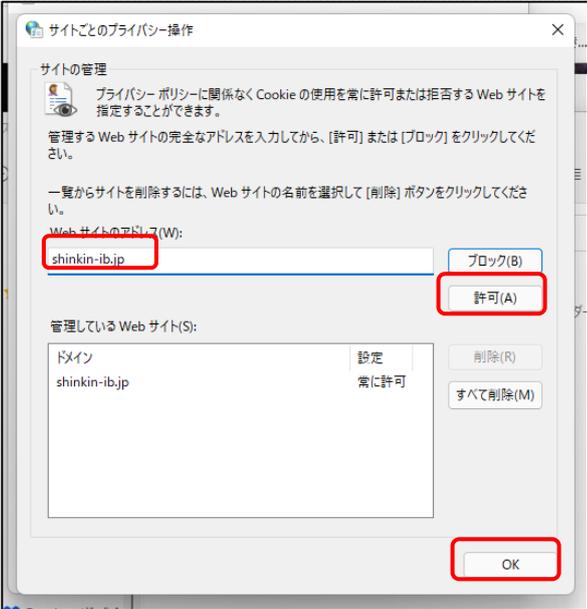
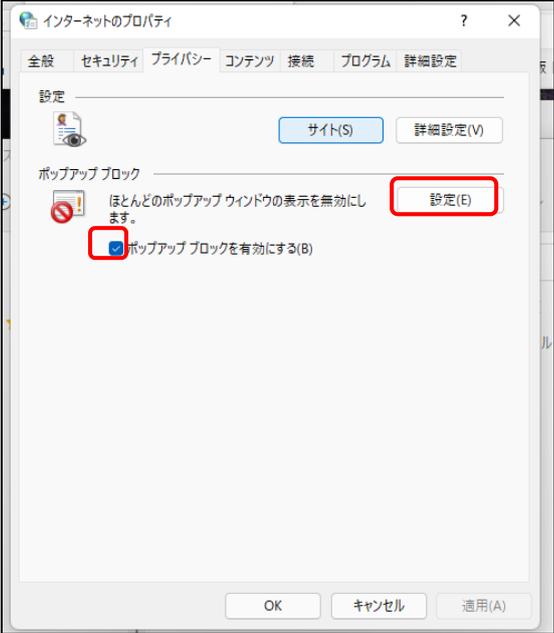
## 【Microsoft Edge (IE モード) における電子証明書の更新方法】

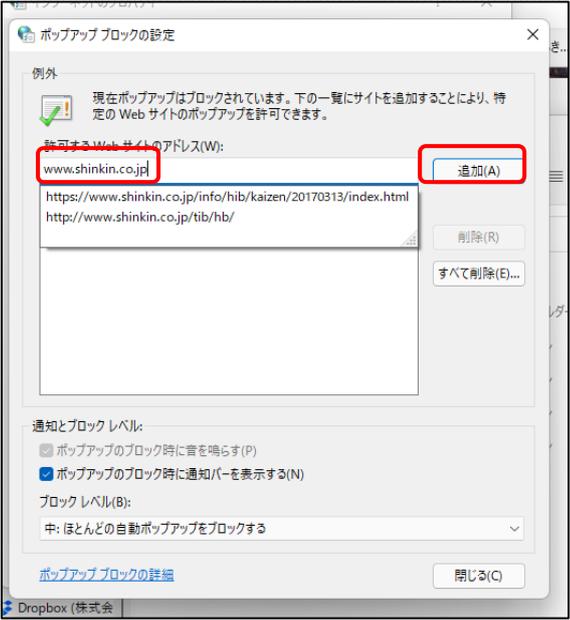
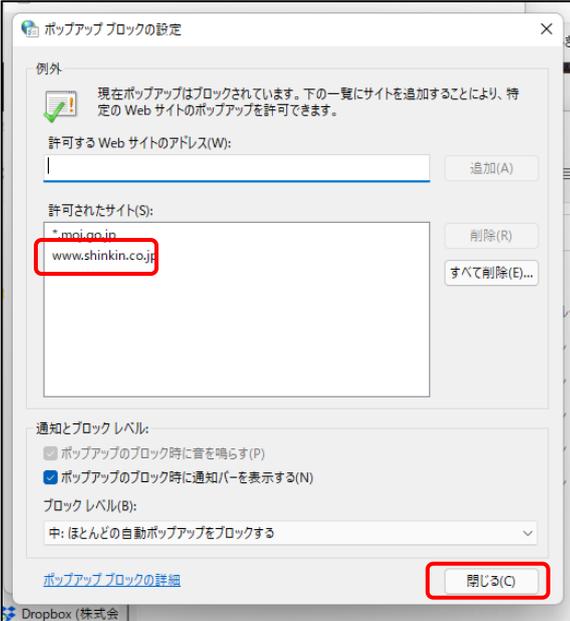
画像	操作
	<p>1. スタートボタン横にある検索ボックスを選び、「コントロールパネル」を開いてください。表示されていない場合は検索して確認ください。</p>
	<p>2. 表示方法から「カテゴリ」を選択後、「ネットワークとインターネット」を選択してください。</p>
	<p>3. 「インターネットオプション」を選択してください。</p>

画像	操作
 <p>The screenshot shows the 'Internet Properties' dialog box with the 'Security' tab selected. The 'Security' tab label is highlighted with a red rectangular box.</p>	<p>4. 「インターネットプロパティ」の「セキュリティ」タブを選択してください。</p>
 <p>The screenshot shows the 'Internet Properties' dialog box with the 'Security' tab selected. The 'Trusted Sites' zone is selected, indicated by a red rectangular box and a green checkmark icon. Below the zone selection, the security level is set to 'High' (中高).</p>	<p>5. 「信頼済みサイト」を選択してください。</p>

画像	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>信頼済みサイト このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。 <b>サイト(S)</b></p> <p>このゾーンに属する Web サイトがあります。 このゾーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンで許可されているレベル: すべて <b>中</b> - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</p> <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D) すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>6. 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルを「中」に設定後、「サイト」を選択してください。</p> <p>※セキュリティレベルが、「カスタム」となっている場合は、「レベルのカスタマイズ」を選択し、「セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン」画面を表示してください。</p> <p>「ActiveX コントロールとプラグイン」の「ActiveX コントロールとプラグインの実行」が「有効にする」になっていることを確認してください。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D): <input type="text"/> <b>追加(A)</b></p> <p>Web サイト(W): https://ssc0101-files.sharepoint.com <b>削除(R)</b> https://ssc0101-myfiles.sharepoint.com</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p><b>閉じる(C)</b></p> <p>- 警告なしのレベルの保証です。</p>	<p>7. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に、下記 URL を入力してください。</p> <p>「https://*.shinkin-ib.jp」</p>

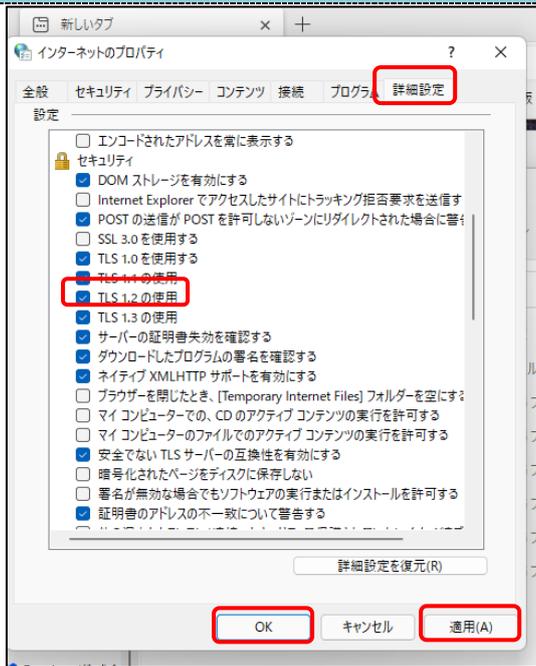
画像	操作
	<p>8. 「追加」を選択し、「閉じる」を選択してください。</p>
	<p>9. 「プライバシー」タブの「サイト」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>10. 「Web サイトのアドレス」の入力欄に、下記 URL を入力します。（半角）</p> <p>法人インターネットバンキングサービスをご利用の場合 「shinkin-ib.jp」</p> <p>しんきん電子記録債権サービスをご利用の場合 「dentrans.ne.jp」</p> <p>「許可」を選択後、「OK」を押下してください。</p>
	<p>11. 「プライバシー」タブの「ポップアップブロックを有効にする」が有効（チェックあり）であることを確認、「設定」を選択してください。</p>

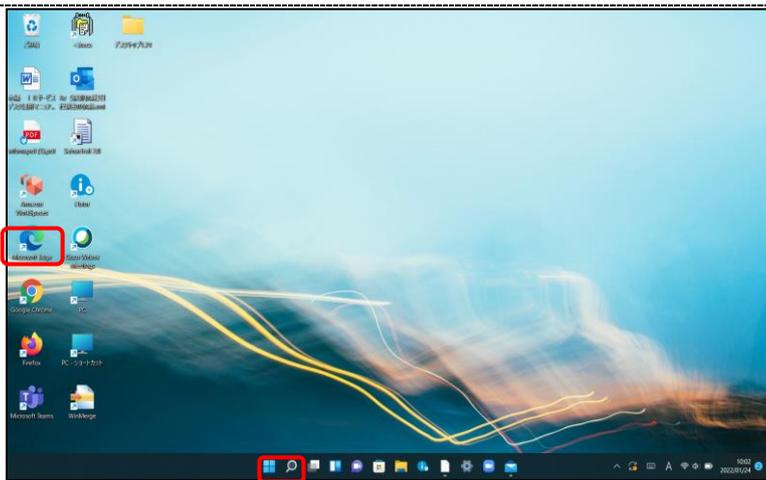
画像	操作
 <p>ポップアップブロックの設定</p> <p>例外</p> <p>現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定の Web サイトのポップアップを許可できます。</p> <p>許可する Web サイトのアドレス(W):</p> <p>www.shinkin.co.jp</p> <p>追加(A)</p> <p>https://www.shinkin.co.jp/info/hib/kaizen/20170313/index.html</p> <p>http://www.shinkin.co.jp/tib/hb/</p> <p>削除(R)</p> <p>すべて削除(E...)</p> <p>通知とブロックレベル:</p> <p><input type="checkbox"/> ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)</p> <p>ブロックレベル(B):</p> <p>中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする</p> <p>ポップアップブロックの詳細</p> <p>閉じる(C)</p> <p>Dropbox (株式会社)</p>	<p>12. 「許可する Web サイトのアドレス」の入力欄に下記 URL を入力します。</p> <p>「www.shinkin.co.jp」</p> <p>「追加」を選択してください。</p>
 <p>ポップアップブロックの設定</p> <p>例外</p> <p>現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定の Web サイトのポップアップを許可できます。</p> <p>許可する Web サイトのアドレス(W):</p> <p>追加(A)</p> <p>許可されたサイト(S):</p> <p>*.mni.go.jp</p> <p>www.shinkin.co.jp</p> <p>削除(R)</p> <p>すべて削除(E...)</p> <p>通知とブロックレベル:</p> <p><input type="checkbox"/> ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)</p> <p>ブロックレベル(B):</p> <p>中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする</p> <p>ポップアップブロックの詳細</p> <p>閉じる(C)</p> <p>Dropbox (株式会社)</p>	<p>13. 「許可されたサイト」に「www.shinkin.co.jp」が登録されたことを確認し、「閉じる」を選択してください。</p>

## 画像

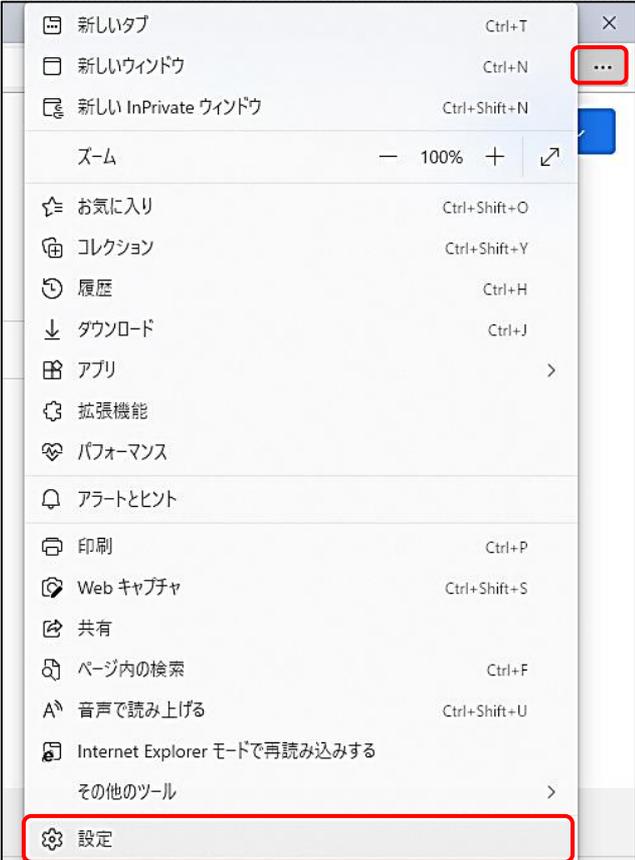
## 操作

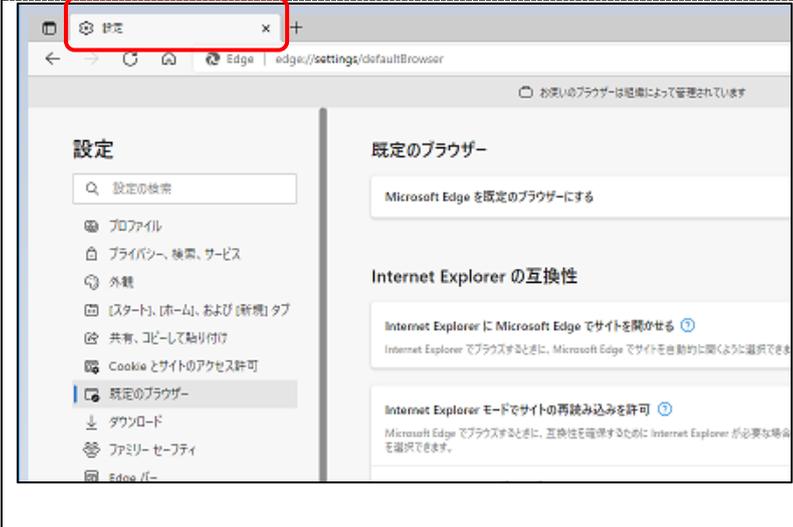


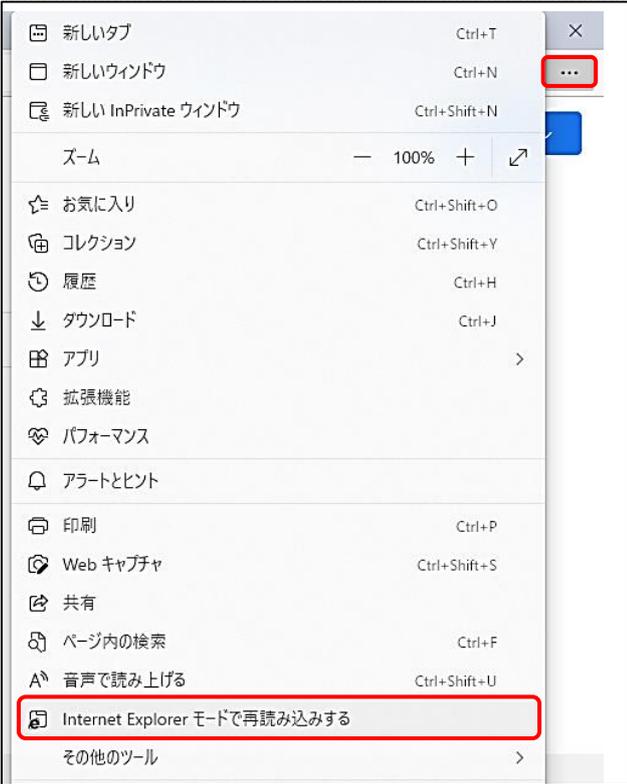
14. 「詳細設定」タブを選択してください。  
「TLS 1.2 の使用」にチェックを入れます。「適用」を選択し、「OK」を選択してください。

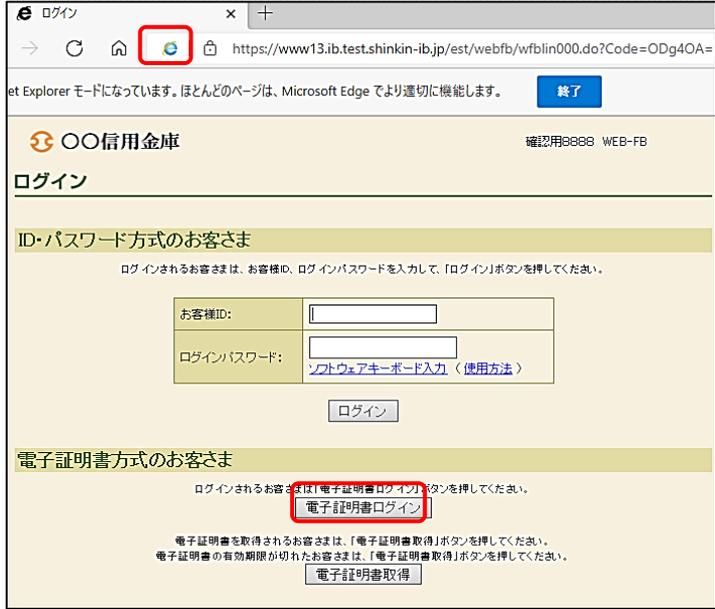


15. ホームやアプリ一覧から、ブラウザ Microsoft Edge を起動してください。

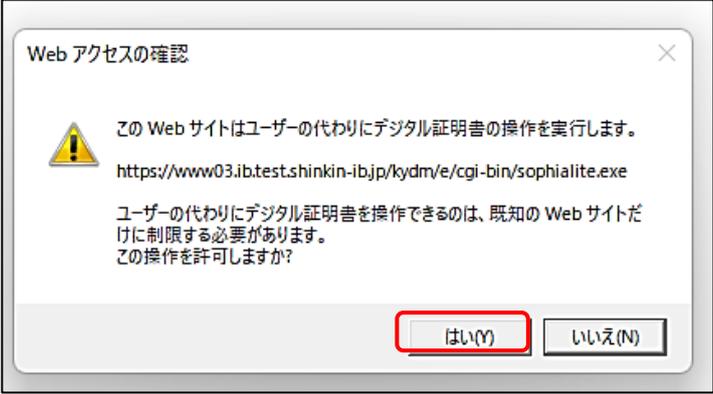
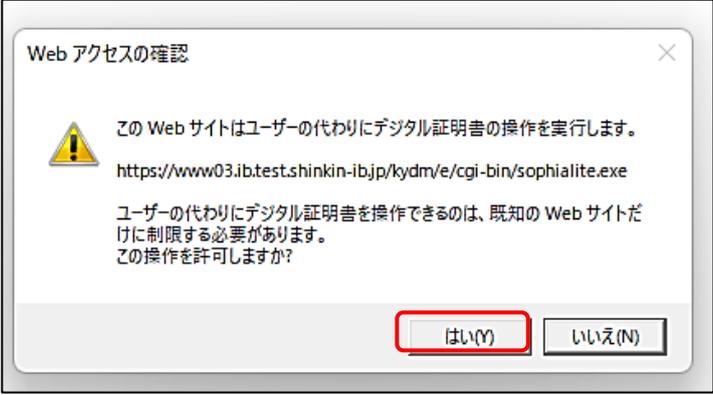
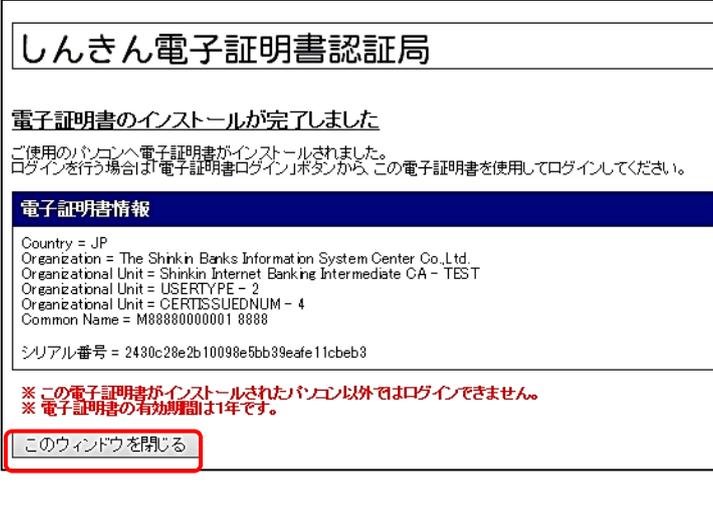
画像	操作
 <p>A screenshot of the Microsoft Edge application menu. The menu items include: 新しいタブ (Ctrl+T), 新しいウィンドウ (Ctrl+N), 新しい InPrivate ウィンドウ (Ctrl+Shift+N), スーム (Zoom), お気に入り (Ctrl+Shift+O), コレクション (Ctrl+Shift+Y), 履歴 (Ctrl+H), ダウンロード (Ctrl+J), アプリ, 拡張機能, パフォーマンス, アラートとヒント, 印刷 (Ctrl+P), Web キャプチャ (Ctrl+Shift+S), 共有, ページ内の検索 (Ctrl+F), 音声で読み上げる (Ctrl+Shift+U), Internet Explorer モードで再読み込みする, and 設定 (Settings). The '設定' item at the bottom is highlighted with a red box. A red box also highlights the three-dot menu icon in the top right corner of the menu.</p>	<p>16. ブラウザー-Microsoft Edge にて、ご利用の信用金庫の HP を開いてください。</p> <p>17. 右上の「…」を選択し、メニューから「設定」を選択してください。</p>
 <p>A screenshot of the Microsoft Edge settings page. The address bar shows 'Edge   edge://settings/profiles'. The left sidebar contains a list of settings categories: プロファイル (Profiles), プライバシー、検索、サービス (Privacy, Search, Services), 外観 (Appearance), [スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ ([Start], [Home], and [New] tabs), 共有、コピーして貼り付け (Sharing, Copy, and Paste), Cookie とサイトのアクセス許可 (Cookies and site permissions), and 既定のブラウザー (Default browser). The '既定のブラウザー' item is highlighted with a red box. The main content area shows a profile card with a search bar and a 'サインインしてデータを同期' (Sign in to sync data) button.</p>	<p>18. 「設定」のタブが新しく表示されます。「既定のブラウザー」を選択してください。</p>

画像	操作
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする <span>既定に設定する</span></p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる <span>互換性のないサイトのみ</span></p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 <span>既定</span></p> <p>Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再読み込みを選択できます。</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p>	<p>19. 「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」を、「許可」を選択してください。</p>
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする <span>既定に設定する</span></p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる <span>互換性のないサイトのみ</span></p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 <span>許可</span></p> <p>Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再読み込みを選択できます。</p> <p>この設定の変更を有効にするには、ブラウザーを再起動してください <span>再起動</span></p> <p>Internet Explorer モード ページ <span>追加</span></p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p>	<p>20. 「再起動」を選択し、ブラウザーを再起動してください。</p>
 <p>既定</p> <p>設定</p> <p>設定の検索</p> <p>プロフィール</p> <p>プライバシー、検索、サービス</p> <p>外観</p> <p>[スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ</p> <p>共有、コピーして貼り付け</p> <p>Cookie とサイトのアクセス許可</p> <p>既定のブラウザー</p> <p>ダウンロード</p> <p>ファミリー セーフティ</p> <p>Edge</p> <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる <span>許可</span></p> <p>Internet Explorer でブラウズするときに、Microsoft Edge でサイトを自動的に開くように選択できます。</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 <span>許可</span></p> <p>Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再読み込みを選択できます。</p>	<p>21. 「既定のブラウザー」が開かれている「設定」のタブを閉じてください。</p>

画像	操作
	<p>22. ご利用の信用金庫 HP 画面を表示してください。</p> <p>23. ブラウザー右上の「…」を選択し、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択してください。</p>
	<p>24. ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>25. ブラウザー-Microsoft Edge (IE モード) になっていることを確認 (アドレスバーの左に Internet Explorer のアイコン「」が表示) してください。</p> <p>26. 「電子証明書ログイン」を選択してください。</p>
	<p>27. 「Windows セキュリティ」画面にて、該当の証明書であることを確認して、「OK」を選択してください。</p>
	<p>28. 「認証用の証明書の選択」画面にて、対象の証明書を選択して「OK」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>29. 「ログインパスワード入力」画面にて、ログインパスワードを入力し、「認証」を選択してください。</p>
	<p>30. 「重要なお知らせ画面」の「電子証明書の更新はこちら」を選択してください。</p>
	<p>31. 「電子証明書更新開始」画面にて、「更新」を選択してください。</p> <p>※「専用 USB に保存する」を選択した場合は、「パソコンに保存する」を選択した場合と同様の画面遷移になります。</p>

画像	操作
 <p>Web アクセスの確認</p> <p>この Web サイトはユーザーの代わりにデジタル証明書の操作を実行します。  <a href="https://www03.ib.test.shinkin-ib.jp/kydm/e/cgi-bin/sophialite.exe">https://www03.ib.test.shinkin-ib.jp/kydm/e/cgi-bin/sophialite.exe</a></p> <p>ユーザーの代わりにデジタル証明書を操作できるのは、既知の Web サイトだけに制限する必要があります。  この操作を許可しますか?</p> <p>はい(Y) いいえ(N)</p>	<p>32. 「Web アクセスの確認」画面の「はい」を選択してください。</p>
 <p>Web アクセスの確認</p> <p>この Web サイトはユーザーの代わりにデジタル証明書の操作を実行します。  <a href="https://www03.ib.test.shinkin-ib.jp/kydm/e/cgi-bin/sophialite.exe">https://www03.ib.test.shinkin-ib.jp/kydm/e/cgi-bin/sophialite.exe</a></p> <p>ユーザーの代わりにデジタル証明書を操作できるのは、既知の Web サイトだけに制限する必要があります。  この操作を許可しますか?</p> <p>はい(Y) いいえ(N)</p>	<p>33. 「Web アクセスの確認」画面の「はい」を選択してください。</p>
 <p>しんきん電子証明書認証局</p> <p>電子証明書のインストールが完了しました</p> <p>ご使用のパソコンへ電子証明書がインストールされました。  ログインを行う場合は「電子証明書ログイン」ボタンから、この電子証明書を使用してログインしてください。</p> <p>電子証明書情報</p> <p>Country = JP  Organization = The Shinkin Banks Information System Center Co.,Ltd.  Organizational Unit = Shinkin Internet Banking Intermediate CA - TEST  Organizational Unit = USERTYPE - 2  Organizational Unit = CERTISSUEDNUM - 4  Common Name = M888880000001 8888</p> <p>シリアル番号 = 2430c28e2b10098e5bb39eafe11cbeb3</p> <p>※ この電子証明書がインストールされたパソコン以外ではログインできません。  ※ 電子証明書の有効期間は1年です。</p> <p>このウィンドウを閉じる</p>	<p>34. 左図のような画面が表示されれば、電子証明書更新が完了しました。</p> <p>35. 「このウィンドウを閉じる」を選択してください。</p>